

2008年度事業計画

【2008年度活動基本方針】

今年度は発足13年目を迎えました。埼玉県内唯一の国際協力NGOのネットワーク組織としての存続と拡大を目指す。また、県国際課・県国際交流協会・JICA地球ひろば・彩の国さいたま国際交流協力ネットワーク・その他の諸機関・組織との協働を更に推進していく。更に、「国際協力」の専門集団として、県の国際施策、教育現場の「国際教育」等への提言や啓蒙に努めていく。

1. 三者協議会

日時：隔月（08年5月・7月・9月・11月・09年1月・3月）

原則として第3火曜日、午後3：30～5：00

出席：NGO ネット役員・県国際課・県国際交流協会

（オブザーバー：JICA地球ひろば）

内容：事業計画の紹介、情報交換、意見交換、相互協力・協働、提言など

2. 「年度はじめの顔合わせ交流会」

日時：2008年5月20日（火） 午後4：00～5：00

場所：埼玉県国際協力プラザ会議室（埼玉県国際交流協会内）

参加：埼玉NGOネット、埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA地球ひろば

参加費：500円

3. 会員定期総会

日時：2008年6月17日（火） 午後6：30～7：30

場所：埼玉YMCA浦和センター

議案：2007年度事業報告・収支決算報告・2008年度事業計画案・役員案・収支予算案

記念講演：第21回フィリピン・ワークキャンプ報告

テーマ：思いやりが違いを乗り越える力に 埼玉YMCA 青柳真理子さん

4. 会員定例会

日時：原則として、隔月第3火曜日 午後6：30～8：30

（08年5月・7月・9月・11月・09年1月・3月）

場所：埼玉YMCA浦和センター

出席：10人

5. 役員会

必要に応じて、代表が召集する。

6. 分野別（海外協力・国内活動・開発教育）活動・ミニ学習会・会議等

分野別：必要に応じて、分野別責任者（副代表）が会議を召集、話し合いで活動を進める。

ミニ学習会 実施の是非・講師・テーマ等は定例会で決める。

日時：原則として、定例会後（午後7：30～9：00）

場所：埼玉YMCA浦和センター

7. 「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」代表幹事団体

内容：幹事団体（県内NGO5団体・5市町村）・事務局（県国際課・県国際交流協会）からなる幹事会の代表幹事団体として、当協議会代表が、年3回の幹事会・年3回の全体会に出席し議長を務める。

場所：幹事会 埼玉県国際協力プラザ会議室（埼玉県国際交流協会内）

全体会 埼玉県浦和地方庁舎5F

8. S I A主催「国際フェア 2008」(大宮ソニック・鐘塚公園)に参加

日時：2008年11月8日(土)・9日(日) 午前10:00～午後4:00

目的：広報活動(「NGOネット」リーフレット・セミナーちらし等の配布) 他参加団体・一般市民との交流

9. 城西大学経済学部「国際ボランティア論(民間の立場から)」講師

埼玉NGOネットとして受けて9年目

講義担当：尾池富美子(メイあさかセンター) 石井ナナエ(ふじみの国際交流センター)

安藤由美(日本ユニセフ協会埼玉県支部)

10. 開発教育セミナー'09

主催：埼玉国際協力協議会

共催：JICA地球ひろば、(財)埼玉県国際交流協会

後援：埼玉県、埼玉県教育委員会

会場：未定

参加費：無料

内容：教員・NGO関係者・学生・関心のある一般市民・在住外国市民などが共に、事例発表・基調講演・参加型学習(ワークショップ)・振り返り等を通して「国際教育・開発教育・国際協力」等について学ぶ。

11. 広報活動

ホームページ、「NGOネット」リーフレット等

12. 見学会の実施

開催日：2008年4月13日(日)

見学場所：JICA地球ひろば 独立行政法人国際協力機構

参加者：会員8人 一般4人

13. その他、定例会で必要と認められた事業

第4号議案

2008年度役員(案)

代 表：白石 英二 (財・日本ユニセフ協会埼玉県支部)
副代表：山本 孟人 (特活・民族フォーラム) <海外協力分野>
 山木 敦子 (平和ネットワーク草加) <国内活動分野>
 尾嶋 佐和子 (個人/SIA) <開発教育分野>
世話人：赤石 和則 (個人/拓殖大学国際学部教授)
 " 桑原 道子 (財・埼玉YMCA)
 " 荒田 光男 (特活・ふじみの国際交流センター)
 " 佐復 正雄 (特活・国際協力NGO・IV-JAPAN)
書 記：山尾 三枝子 (個人/原市日本語ボランティアサークル)
事務局・会計：財・埼玉YMCA浦和センター (樋口 さゆり)
監 査：磯田 昇 (個人/JICA シルバーボランティアOB)

特活 = 特定非営利活動法人